

# 卒業生だより

令和5年度卒業の代表の方に原稿を依頼しました。

## 「僕の毎日」

令和5年度卒

僕は、「自立サポートこんぱい」とうに通所しています。  
 主な活動は調理実習、運動、音楽療法などがあります。初めのころは、不安や緊張もありましたが、スタッフの方々のサポートを受けながら自立に向け無理なく取り組んでいます。  
 色々な活動を通して、日常生活が充実できるように、日々楽しみながら明るい生活を過ごせるように頑張っています。



## 「卒業生だより」

令和5年度卒

いま「からがる」に通っています。生活訓練に行っています。社会に出る上で必要な金のことや人との関わり方等を学んでいます。また、飲食店での下処理やリサイクル業者での部品解体の実習に行っています。給料をもらえるところがとてもうれしいです。自分のやりたい仕事ができる様にがんばっています。



## 「新しい環境で」

令和5年度卒

息子は「須賀川共育育成園」に通っています。午前中は、竹を加工して作る彼岸花の作業を行っています。色々な工程を仲間と分担して花の形に仕上げて行きます。午後は余暇活動で、運動や趣味、自分の好きな事をして過ごします。年間の行事も、お花見や遠足、旅行、地域のイベントでダンスを披露、夏祭りやクリスマス会などと多彩です。



# 二十歳になって

令和4年度卒業の皆さんが二十歳を迎えられます。

## 「二十歳になつて」

令和4年度卒

今は「ABCマート」で働きながら習い事をしています。昨年からは須賀川混声合唱団に所属しまして、十二月に定期演奏会がありました。私は今まで練習してきた成果を発揮し、仲間と共に観客に素敵な曲を聴かせられた事が嬉しく思いました。仕事も合唱も両立する事は大変ですが、色々な事にも挑戦して学んで頑張りたいと思います。皆様も頑張ってください。



## 「二十歳になつて」

令和4年度卒

僕は、あぶくま支援学校を卒業後、「第一貨物郡山支店」で働いています。ホーム作業で荷物を運んだり、ハンドでパレットを運んだりしています。分らない時は職場の上司や先輩に聞いて今では慣れてたまに分らなくなった時だけ聞いてそれ以外は聞かなくてもできるようになりました。これから職場の先輩の方たちと仲良く元気に仕事をしていきます。



## 「二十歳になつて」

令和4年度卒

自分が二十歳になって思ったことは、仕事やこれからのことで大変ですけど、職場の皆さん達と仲良く会話をしたり毎日頑張っています。また、家族でお酒を飲んで楽しんだりお友達と遊びにお出掛けをして元気に過ごしています。これからもお仕事を頑張っていきたいです。あぶくま支援の皆さんも将来に向かってお互い頑張らしましょう。自分は、皆さんを応援しています。



# 進路だより

## 「先輩方の姿を見て」

進路指導主事

同窓生・親の会の皆様には、日頃より本校の教育活動に御支援・御協力いただき、感謝申し上げます。高等部の先生方が、今年度も企業や福祉サービス事業所で活躍する先輩方の様子を見に行かせていただきました。先輩方の活躍する様子や後輩へのアドバイスコメント、インタビューさせていたいただいた先輩の動画や学校に来て発表いただいた先輩保護者様など多くの方々のご協力により、在校生の学びはより身近で具体的な深い学びになっていくことをとてもありがたく思っています。

今年度の卒業生は六十名です。卒業生が明るさに満ちた社会生活を送れるよう、皆さんの力をあわせて卒業生を支えていただければと思います。

## <お知らせ>

- 同窓生の皆さんへの会報や行事のお知らせは、卒業後10年間送らせていただくこととなり、今年度の会報は、平成26年度卒業以降の会員の方々に送付しております。
- 活動についてわからないことがあれば、同窓生・親の会事務局までお問い合わせください。



## 事務局だより 神林裕子

今年度は、6月に総会、8月にレクリエーション、3月に会報発行を行いました。準備や当日の運営にかかわってくださった皆様、ありがとうございました。にじのおか祭は平日実施だったためか、同窓生は昨年の半数の35名でしたが元気な顔を見せてくださいました。あぶくま支援学校内でもデジタル化が急速に進んでいます。同窓会でもアナログとデジタルの良さを組み合わせ、同窓生の活力になるような活動をしていきたいと思っています。



## 編集後記

今年度も会報を発行することができました。発行にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございます。親の会へのご協力、同窓生からのご協力、お力を願います。

